



熊本市立大江小学校

ときめき

2023.3.6(月)

No.166



文責
松永

楽しい時間を過ごすことができました!

3日(金)の朝、登校してくる子どもたちはいつもにも増して笑顔でした。それは楽しみにしていた送別集会・送別遠足の日だったからでしょう。天気心配もすることはありません。いつものランドセルと違ってリュックサックを背負って嬉しそうでした。

まずは、送別集会から始まりました。運動場にいる6年生の列の横に、1年生が移動して行き、手作りのメダルをプレゼントしました。背伸びをして渡そうとする1年生に、姿勢を低くして受け取ろうとする6年生の姿は微笑ましかったです。メダルをかけた6年生は、5年生が持つ赤白の花飾りを付けたアーチの下をくぐりながら、各学年への挨拶回りをスタートさせました。プレハブ校舎からは4年生が“おめでとう”の声をかけながら手を振ります。その後も、各学年の廊下を歩く6年生に向けて、拍手やかけ声かけられました。手を振り返す6年生も手を振ったり、タッチをしたりして応えていました。その6年生が教室に着いたところで、各学年の出し物が始まりました。歌あり踊りあり、素敵な振り付けもありました。心をこめたメッセージが届けられました。学年の発表を見て、6年生からお返しコメントを伝えましたが、笑顔があふれていました。そして、サプライズのプレゼントが届けられました。これは代表委員会で話し合って決まったことで、大きな用紙に折り紙で作った飾りとともにお祝いメッセージが書かれたものです。6年生の教室で披露されると「すごーい」という声とともに拍手喝采でした。最後に6年生からお返し出し物があり、それを見た下学年の子どもたちから言葉を贈りました。とっても和やかな雰囲気にも包まれた素敵な時間になりました。

